萩圏域 医療・介護・福祉資源ガイドのサイトはこちら⇒

地域密着型通所介護（地域密着型デイサービス）



地域密着型デイサービスは、**18 人以下の小規模な通所介護の事業所**で、日帰りで事業所に通い（送迎車による送迎あり）、食事や入浴などの日常生活上の介護や機能訓練などのサービスを受けることができます。サービス対象は原則として要介護 1 以上、**事業所のある市町村の住民限定**です。ただし、市町村の同意を得ることで他の地域の方も利用できる施設も一部あります。

身体を動かすことや、仲間ができる社交の場を提供することで気分のリフレッシュを図り、**閉じこもりを防止、孤独の解消や、ストレスの軽減、精神面での維持向上**を図ります。



また、一定期間介護が必要な高齢者を預かってくれるという点で、毎日介護を行っている家族の負担軽減も大きな役割となっています。

デイサービスの概算料金

※表示料金は利用者が負担する料金（介護保険の 1 割）の例です。
（所得金額等により、自己負担金が 2～3 割になる方がいます）

【要介護の方の利用負担額の目安】（1 回につき）

	利用料金
要介護 1 ～ 5	753 円～1,312 円

【要支援（予防）の方の利用負担額の目安】（月単位の定額）

1 か月あたり（月単位の定額）	利用料金
要支援 1	1,672 円
要支援 2	3,428 円



※　おやつ代、食事代は別料金です。
※　追加料金(介護報酬加算)が必要な場合があります。提供の有無及び料金は各事業所にお問合せください。

180 相島デイサービス

管理者　長井　ひとみ

【対応エリア】 相島

定員：12

〒758-0001　萩市相島 13-1

TEL　0838-25-4965　　FAX　—

【営業時間】 火･金　8:30～17:00

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
管 理 者	8:30～17:00	TEL　同左

◆サービス担当者会議･退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可



注目!

目配り、気配りを忘れず笑顔あふれるサービスを提供します。

1日の主なスケジュール

8:20	9:00	11:50	12:00	12:30	15:00	15:30
送迎	入浴・創作活動・休操等 健康チェック	手洗い・嚥下体操	昼食	口腔ケア・休憩	体操等 レクリエーション	送迎

No	項　目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリン注射の必要な方	○
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	○
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	○

受入可→○　応相談→△　受入不可→ —

181 大島デイサービスセンター

管理者 田中 世津子

【対応エリア】大島

〒758-0003 萩市大島 5-9

TEL 0838-22-4165　　FAX 0838-22-4121

【営業時間】 火･金　8:30～17:00

定員：12





◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
管 理 者	8:30～17:00	TEL 同左

◆サービス担当者会議･退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項 目	受入の可否
1	経管栄養の方	―
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	―
5	腹膜透析をしている方	―
6	痰吸引の必要な方	―
7	気管切開をしている方	―
8	人工呼吸器装着の方	―
9	中心静脈栄養をしている方	―
10	留置カテーテルをしている方	―
11	インスリン注射の必要な方	○
12	終末期の方	―
13	神経難病の方	―
14	創傷処置が必要な方	○
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	○

注目！

目配り、気配りを忘れず笑顔あふれるサービスを提供します。

1日の主なスケジュール

8:20	9:00	11:50	12:00	12:30	13:30	15:30
送迎	入浴・創作活動・体操等 健康チェック	手洗い・嚥下体操	昼食	口腔ケア・休憩	体操等 足浴・レクリエーション	送迎

182 清ヶ浜デイサービスセンター

管理者 森野 都

【対応エリア】 阿武町全域

〒759-3621 阿武町木与 10037-3

TEL 08388-2-3314　　FAX 08388-2-3316

ホームページ http://abufukushi.com/

【営業時間】 8:30～17:30

定員：18





◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
相談員	9:30～17:00	TEL･FAX 同左

◆サービス担当者会議･退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項 目	受入の可否
1	経管栄養の方	―
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	―
5	腹膜透析をしている方	―
6	痰吸引の必要な方	―
7	気管切開をしている方	―
8	人工呼吸器装着の方	―
9	中心静脈栄養をしている方	―
10	留置カテーテルをしている方	○
11	インスリン注射の必要な方	―
12	終末期の方	○
13	神経難病の方	―
14	創傷処置が必要な方	○
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△

注目！

利用者一人ひとりの思いを大切にしています。「また来たい」という気持ちになっていただけるデイサービスでありたい！！

1日の主なスケジュール

8:30	9:30	9:45	12:00	13:00	14:00	15:00	15:40
送迎	バイタルチェック	個別活動・個別リハビリ 入浴	昼食	休憩	リハビリ 個別活動・足浴 体操・レクリエーション	おやつ	送迎

※個別活動には利用者の想いを取り入れるようにしています。

受入可→○　応相談→△　受入不可→ ―

183 ちはるえんデイサービスセンター

管理者 大田 龍夫

〒754-0411 萩市大字明木 4781

【対応エリア】萩市全域

TEL 0838-55-0333 FAX 0838-55-0332

ホームページ http://www.hagi-murata.com/index/page/id/180

【営業時間】 8:30～17:30

定員：10





注目!

・体調管理や日常生活援助を行うとともに、食事やレクリエーション等のサービスを提供します。
・身体を動かすことや、仲間のできる環境に居ることで、気分のリフレッシュ／閉じこもり防止／精神面の維持向上を図ります。

1日の主なスケジュール

10:00	11:45	12:00	13:30	14:40	15:00
入浴・リハビリ バイタルチェック 水分補給	口腔体操	昼食・口腔ケア	レクリエーション	ティータイム	終了・送り

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
	8:30～17:00	TEL・FAX 同左 mail: chiharuen@e-hagi.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項 目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	—
3	酸素療法をしている方	—
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリン注射の必要な方	—
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	—
14	創傷処置が必要な方	△
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	—

184

事業廃止により掲載取り止め

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→ —

185 デイサービスセンターかわかみ苑

管理者 阿武 利明 【対応エリア】萩地域、川上地域、旭地域 定員：18

〒758-0141 萩市川上 4921-1
TEL 0838-54-2000 FAX 0838-54-2781
ホームページ https://kawakamien.jp/

【営業時間】 8:15～17:15

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
生活相談員	平日 8:15～17:15	TEL・FAX 同左 mail: sansuikai.abelia@e-hagi.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項 目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	—
3	酸素療法をしている方	△
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	—
11	インスリン注射の必要な方	—
12	終末期の方	—
13	神経難病の方	△
14	創傷処置が必要な方	△
15	認知症の方	△
16	精神疾患の方	△





注目！

「かわかみ苑」の従来型特養に併設する事業所で、定員１８名の小規模なデイサービスです。要支援者と要介護者へサービス提供しており、皆さん和気あいあいと体操やレクリエーションに参加されています。お風呂も温泉水を使用し、いつでも温泉を味わうことができますので、ぜひご利用ください。

1日の主なスケジュール

8:20	9:00	9:20	10:00	12:00	13:30	15:00	16:30
お迎え	利用者到着	お茶・健康チェック	機能訓練 等 入浴（温泉）	昼食・口腔ケア	レクリエーション 体操	趣味活動 おやつ・水分補給	お送り

186 萩市デイサービスセンターみしま

管理者 山田 浩美 【対応エリア】見島全域 定員：18

〒758-0701 萩市見島 35-1
TEL 0838-23-2828 FAX 0838-23-2122
ホームページ https://www.hagi-kagayaki.or.jp/

【営業時間】 8:30～17:30

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
	8:30～17:30	TEL・FAX 同左 mail: misima@sage.ocn.ne.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

応相談：離島のため、日程調整がつかない場合あり

No	項 目	受入の可否
1	経管栄養の方	△
2	ストーマの方	△
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	△
5	腹膜透析をしている方	△
6	痰吸引の必要な方	△
7	気管切開をしている方	△
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	△
10	留置カテーテルをしている方	○
11	インスリン注射の必要な方	○
12	終末期の方	△
13	神経難病の方	△
14	創傷処置が必要な方	○
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△







注目！

送迎時間等、島民の皆さまのご要望に柔軟に対応いたします。

1日の主なスケジュール

9:00	9:15	9:30	11:00	12:00	13:00	14:00	16:20
バイタル測定 デイサービス到着	お茶・コーヒー等の提供	朝の会（ミーティング）	※並行して入浴（一般浴） レクリエーション等 体操・機能訓練	昼食	休憩	※並行して入浴（機械浴） レクリエーション等	送迎開始

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→ —

187

事業廃止により掲載取りやめ

188 ライフケアデイサービスはぎ

管理者 安達 恵子 【対応エリア】 萩市全域 定員：17

〒758-0011 萩市椿東 2942-13

TEL 0838-21-7638 FAX 0838-21-7660

【営業時間】 9:00～18:00

◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
	9:00～18:00	TEL・FAX 同左 mail:k-adachi@yumesanyo.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可：事前連絡・調整させていただけると助かります





注目！

個々の興味・関心を大切にし、認知症の程度に合わせ対応しています。行事も盛りだくさんです。ぜひ見に来てください。



1日の主なスケジュール

9:30	10:00	10:30	10:35	12:00	13:10	13:45	14:00
健康チェック	朝の会	準備体操	機能訓練	昼食	頭の体操	集団体操	運動レク

No	項 目	受入の可否
1	経管栄養の方	—
2	ストーマの方	—
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	—
5	腹膜透析をしている方	—
6	痰吸引の必要な方	—
7	気管切開をしている方	—
8	人工呼吸器装着の方	—
9	中心静脈栄養をしている方	—
10	留置カテーテルをしている方	○
11	インスリン注射の必要な方	—
12	終末期の方	△
13	神経難病の方	△
14	創傷処置が必要な方	△
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	△

受入可→○ 応相談→△ 受入不可→ —

189　リハビリ型デイサービスステップ

管理者　西井　智子　【対応エリア】 萩地域（離島を除く）　定員：10

〒758-0011　萩市椿東 2637-1

TEL　0838-26-3440　　FAX　0838-26-3440

【営業時間】 8:30～17:30（土）8:30～12:30

【休 業 日】 日・祝・お盆・年末年始



◆連携窓口

連携窓口	連絡がつきやすい時間帯	連絡方法
生活相談員	9:00～17:00	TEL・FAX　同上 stepday@outlook.jp

◆サービス担当者会議・退院前カンファレンスの参加（可否）

いずれも可

No	項　目	受入の可否
1	経管栄養の方	△
2	ストーマの方	○
3	酸素療法をしている方	○
4	血液透析をしている方	○
5	腹膜透析をしている方	―
6	痰吸引の必要な方	―
7	気管切開をしている方	―
8	人工呼吸器装着の方	―
9	中心静脈栄養をしている方	―
10	留置カテーテルをしている方	○
11	インスリン注射の必要な方	―
12	終末期の方	△
13	神経難病の方	△
14	創傷処置が必要な方	―
15	認知症の方	○
16	精神疾患の方	○

注目！

食事・入浴をなくし、機能訓練に特化したデイサービスです。楽しく明るい雰囲気づくりを大切にしています。 少人数のグループで運動する中で、自然に会話・交流が生まれ、心身ともに元気になれます。

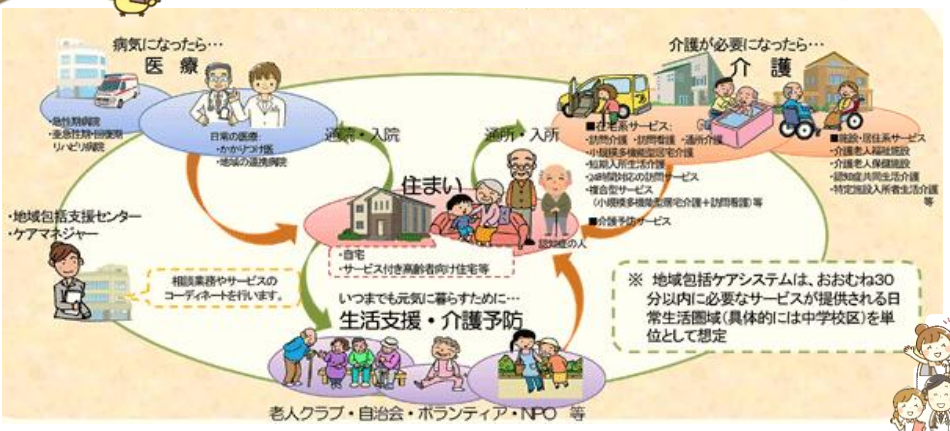
1日の主なスケジュール

※午前・午後の二部制です。
上段:午前の時間　下段:午後の時間

8:30 13:30	9:00 14:00	9:15 14:15	9:30 14:30	10:15 15:15	10:30 15:30	11:15 16:15	12:05 17:05
自宅から送迎車に乗りデイサービスへ	健康チェック お茶	運動メニュー確認 準備体操	レクリエーション等 トレーニング 集団プログラム	休憩　お茶　楽しい交流	個別プログラム（各自のメニューあり）	健康チェック 体調を整えるメニュー	送迎開始（帰宅）

コラム

地域包括ケアシステムとは①





介護や医療、住まいや食事などというように、種類の異なるこれらのサービスに関して包括的なシステム構築をするためには、萩圏域の関係機関同士の連携が欠かせません！

【地域包括ケアシステムとは】

地域包括ケアシステムとは、要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい生活を最後まで続けることができるように地域内で助け合う体制のことです。地域包括ケアシステムは、それぞれの地域の実情に合った医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制を目指しています。介護保険制度の枠内だけで完結するものではなく、介護保険制度と医療保険制度の両分野から、高齢者を地域で支えていくものとなります。

地域包括ケアシステムは、戦後のベビーブーム時代に生まれた、いわゆる団塊の世代と呼ばれる人たちが、75 歳以上の後期高齢者となる 2025 年を目途に、介護保険の保険者である市町村や都道府県などが中心となり、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて構築していくことが目標です。

地域包括ケアシステムは、おおむね 30 分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域（具体的には中学校区）を単位として想定されています。

【地域包括ケアシステムの背景】

日本は、諸外国に例を見ないスピードで少子高齢化が進んでいます。総務省統計局の推計によると、65 歳以上の人口は 2018 年 8 月に 3,530 万人（約 4 人に 1 人）を超えており、2040 年に約 3,920 万人を迎え、その後も 75 歳以上の人口の割合は増加し続けることが予想されています。少子高齢化が加速する中、団塊世代が 75 歳以上となる 2025 年以降は、国民の医療や介護の需要が増えることが想定されています。こういった背景から、国は、医療と介護を病院や施設等で行うものから在宅で行うもの、つまり住み慣れた地域の中で最後まで自分らしい生活ができるようにと、地域の包括的な支援・サービス提供体制「地域包括ケアシステム」の構築を推進しています。　（出典：厚生労働省/健康長寿ネット）